

平成30年度 敦賀市立黒河小学校スクールプラン

校訓
 ・明るく
 ・清く
 ・たくましく

学校教育目標
広い視野と豊かな心を持ち、心も体も健康で、自ら学ぶ子の育成

めざす児童像
 「よく考え、すすんで学ぶ子」「正しい判断と、思いやりのある子」「健やかで、頑張りぬく子」

保護者・地域の願い
 ・学力の向上とたくましい心の育成
 ・コミュニケーション力の育成
 ・ふるさと学習の推進
 ・特色ある教育活動

〔指導の基本的視点〕

自信 — なかま — 元気

敦賀市「知・徳・体」充実プラン
 知：勉強して考える力
 徳：内面を豊かにする力
 体：たくましく生きる力

重点事項と具体的な取り組み～「説明力」育成を中心として～

<確かな学力>
 仲間と協働して学習に励み、将来を見据え最後まで努力する力の育成

<豊かな心>
 豊かな感性と優しい心を持ち、ふるさとを大切にできる心の育成

<健やかな体>
 自らの健康・安全に気を付け、体力の向上を目指す児童の育成

<信頼される学校>
 地域と連携し、地域から信頼され開かれた学校づくり

◎協働的な学びによる「表現力」の育成
 ・「根拠を明らかにして表現する力」を育成する場の設定及び工夫 ペア学習等
 ・課題や発問を理解し、言葉や文に着目させる指導の工夫
 ・各種集会等「交流活動」の設定工夫
 ○魅力ある学校づくり
 ・中学校区で授業改善を中心とした取組による、不登校児童の未然防止
 ◎家庭学習の充実とキャリア教育の推進
 ・家庭学習の実態及び意識調査の活用
 ・家庭と協力したキャリア教育により、ふるさとを大切にする意識の育成

◎読書活動の充実
 ・全校ビブリオバトルを中心に据えた読書活動の展開（朝読書、家庭読書）
 ・週末読書の推進（リーディングフライデー）
 ◎代表委員会活動の活性化
 ・学校生活をより楽しく豊かにする話し合い活動の推進
 ○道徳・人権教育の充実
 ・「議論する道徳」の実践、授業公開
 ・異年齢交流活動の推進（縦割り活動）
 ◎ふるさと学習の推進
 ・地域と進める体験学習の実践と地域の宝の再発見

◎体力づくり
 ・体力づくりに意欲的に取り組むチャレンジカード（マラソン・なわとび）の活用
 ・色別大縄跳び（業間）の実施
 ○生活リズムの形成・定着
 ・生活リズムについての実態調査
 ・生活リズム定着のための生活スケジュール表の改善と定着
 ◎安全・安心な学校生活
 ・各種避難訓練の改善および実施
 ・「学校安全ウィーク」の設定と啓発
 ・家庭と連携したヘルメットの着用推進

◎情報の積極的な発信
 ・オープンスクール、ホームページ、各種お便り等の充実
 ◎地域、保護者との連携
 ・地域素材、地域人材の積極的な活用
 ・ネット利用、情報モラルの情報共有
 ○保幼小・小小・小中連携事業の推進
 ・栗野中校下の小中連携事業（英語活動・生徒指導）の推進
 ・スムーズな接続のための小中連携事業（体験授業等）の充実
 ・黒河保育園等との交流促進

数値目標
 ◇自分の考えや思いをしっかりと発表できた児童 80%以上
 ◇「授業がよくわかる」に「あてはまる」と答えた 児童75%以上

数値目標
 ◇学校図書館貸出冊数一人55冊以上
 ◇友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができた児童 80%以上

数値目標
 ◇業間マラソン 一人年間24km以上
 ◇校内での怪我による病院受診 5%以下

数値目標
 ◇学校の教育活動がよく分かったと回答した家庭 90%以上
 ◇小小・小中連携事業において、授業参観等に参加できた職員90%以上

<業務改善のための取組> ・職員朝礼週1回（月のみ）及び終礼の廃止 ・校務支援システムの「掲示板」の積極的な活用